



新じゃが直売 花火



7月18日（日）に、例

年「小清水ふるさとまつりジャガイモフェスティバル」で実施している新じゃが直売会と花火大会を実施しました。

昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来どおりのふるさとまつりは中止となりましたが、新じゃが直売会には郷土の味覚を求めてたくさんの町民の皆さんがあれをつくりました。

夜は、トリム公園で花火大会が開催され、約400発の花火が夜空を彩りました。家族やご友人など多くの皆さんが楽しみました。

租税教室



7月16日（金）、役場町民生活課税務係の職員が先生となり、小清水小学校の6年生に「租税教室」を開催しました。身近な消費税のことや小中学校の活動に使われる教育費や給食費にどれだけの税金が使われているかを学び、アニメ「もしも税金がなくなつたら社会はどうなるのか？」を観賞するなど、税金の使い道について学習しました。

児童たちは、元気に挙手や発言をし、積極的に授業に取り組み、現金1億円の重さ当てクイズでは、1億円のレプリカを実際に持つて、その重さを体験し、驚きの声を上げていました。

起業へだより



本城 和彦

今日はコンディショニングについてお話しします。

コンディショニングとは「調整」を意味します。日常生活や運動・スポーツの中で、怪我や痛みが発生したという経験をお持ちの方も多いことでしょう。今回は、「肩こり」についてお話しします。

「肩こり」になる原因は様々で、デスクワークで長時間同じ姿勢をとったり、パソコンやスマートの画面を見たり、かばんを同じ方の肩にかけたり、冷房の部屋で長時間居ることで身体が冷えたり…。本来、人間は一足歩行するために、首や腰に負担がかかりやすい構造になっています。首から肩にかけての筋肉が「姿勢」を保つために緊張し、血行が悪くなり、重く感じるのが「肩こり」で、筋疲労や血行不良、末梢神経の傷などが要因となります。肩の動きが悪くなると、四十肩や五十肩など、肩周辺の障害が発生しやすくなります。

対策としては、首や肩の筋肉に緊張が続かないように、「正しい姿勢」を保ち、血行を促す軽度な運動を行つことが大切です。「正しい姿勢」とは、簡潔に述べると立位で耳の穴から足部のくるぶしが一直線になる姿勢を指します。普段から、猫背や反り腰になつている方は、肩周辺のストレッチはもちろん、下肢や臀部のストレッチも入念に行つことで、肩こりが緩和されることもあります。適宜正しい姿勢かどうか、チェックする習慣をつけましょう。

次回は「ダイエット」についてお話しします。お見逃しなく！

農林水産省からのお知らせ みどりの食料システム戦略

我が国の食料・農林水産業は、大規模自然災害・地球温暖化、生産者の減少等の生産基盤の脆弱化・地域コミュニティの衰退、新型コロナを契機とした生産・消費の変化等の課題に直面しており、地域の将来を見据えた持続可能な食料システムの構築が急務となっています。このため、農林水産省では、令和3年5月に、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定しました。



詳しくは
こちら

みどりの食料システム戦略

検索

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html>

北海道農政事務所の取組はこちらから

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kikaku/midori_hokkaidou.html

問合せ先 農林水産省北海道農政事務所企画調整室 ☎ 011-330-8801

農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課 ☎ 03-3502-8056

(問合せメールフォームURL) <https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokkaido/form/4762.html>

農林水産省



愛ホールで実施した 「新型コロナワクチン 集団接種」が終了しました

新型コロナワクチンの集団接種を愛ホールで実施し、8月2日（月）から9日（月）に1,645人、8月23日（月）から30日（月）には1,618人が接種を受けられました。

すでに小清水赤十字病院で接種を終えられた高齢者等の皆さんを含めると、全町民の約85%にあたる方が2回の接種をしています。多くの方が重症化の予防と変異ウイルスの猛威に備え、ワクチン接種をしましたが、この期間中に接種を受けることができなかつた方には、9月以降も小清水赤十字病院のご協力のもと接種の機会を確保していますのでご検討ください。

なお、ワクチン接種後もマスクの着用など感染対策は必要です。重いアレルギーなどで接種ができるない方や接種対象者に含まれない12歳未満の児童を守るためにも、今後も皆さんで「うつらない・うつさない」行動を実践ていきましょう！

お問い合わせ先

小清水町新型コロナウイルス感染症対策本部(役場保健福祉課) ☎ (62) 4480

